

| | |
|----------------------|-----|
| 3月定例会・議案など…………… | 2 |
| 委員会等活動報告…………… | 3 |
| 3月定例会・一般質問…………… | 3～7 |
| 議案等に対する各議員の賛否状況…………… | 6～7 |
| 総合計画基本構想案可決までの流れなど… | 8 |

平成31年1月1日から平成31年3月31日までの出来事を掲載しました。



タイトル：大仏公園のあじさい
撮影者：村上ひろしさん

議 会 ト ピ ッ ク ス

弘前市総合計画基本構想案を可決

市が新たに策定する弘前市総合計画の基本構想については議会の議決が必要であることから、平成31年第1回定例会に「弘前市総合計画基本構想案」が上程されました。市議会は議員全員による総合計画特別委員会を設置し、審査を行いました。定例会最終日には全会一致で可決されました。（8ページに関連記事）



定例会最終日の様子

社会科見学



市議会の仕組みの説明を受ける児童

平成31年1月17日(木)、弘前大学教育学部附属小学校第6学年の100名が社会科見学で市役所を訪れました。

市議会の役割や選挙の仕組みなどについて説明を行い、理解を深めてもらったほか、実際に議場を見学して行きました。

平成31年第1回定例会

【会期：平成31年2月22日(金)～3月22日(金)】

市長提出議案 58件

○平成30年度弘前市一般会計補正予算（第11号）

国の補正予算(第2号)に伴い、低所得・子育て世帯向けのプレミアム付商品券事業、私立保育所等の整備に対する支援、学校環境の改善を図るための小・中学校のトイレ改修に係る経費などを計上するほか、繰越明許費及び地方債の補正を行うものです。

補正額 7億4017万4千円

3月補正後の平成30年度予算

| | |
|---------|--------------|
| 一般会計 | 803億8019万7千円 |
| (3月補正額) | 7億5590万1千円 |
| 特別会計 | 413億3712万7千円 |
| (3月補正額) | 1億2632万2千円 |

○消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例案

平成31年(2019年)10月1日からの消費税率及び地方消費税率の引上げに伴い、市の施設の使用料の額を改定するなど、所要の改正をしようとするものです。

○弘前市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例案

青森県乳幼児はつらつ育成事業実施要領等の一部改正に伴い、乳幼児の医療費給付の対象を拡大するため、所要の改正をしようとするものです。

平成31年度当初予算審査

予算決算常任委員会での平成31年度各予算案に対する反対・賛成討論の要旨を以下に掲載します。

| | |
|-----------------|-------------------|
| 一般会計 | 767億3000万円 |
| (前年度補正第2号後との比較) | 6億5038万9千円減、0.8%減 |
| 特別会計 | 399億140万6千円 |
| (前年度当初予算との比較) | 5億6899万3千円減、1.4%減 |

一般会計予算案に対する討論

○反対の要旨 以下の理由で反対する。

- ・消費税10%への増税を前提とした予算
- ・大規模建設や大型開発事業優先の予算
- ・個人情報業務を民間企業に開放している点
- ・医療、福祉、教育等への配分が不十分な予算

○賛成の要旨 以下の理由で賛成する。

- ・生活道路等の補修に係る予算が確保されている
- ・今冬の効果的、効率的な除排雪方法の成果が、31年度予算の執行に活かされるものと期待される
- ・将来を見据えた新規事業や継続事業の拡充

国民健康保険特別会計予算案に対する討論

○反対の要旨 以下の理由で反対する。

- ・高すぎる保険料が続いている
- ・生活困窮者へ積極的に減免制度を行ったり、福祉政策につながる方向へ行政を転換するべき

○賛成の要旨 以下の理由で賛成する。

- ・政策的繰入や保険料率改定等により、累積赤字が解消
- ・31年度予算においても、政策的繰入が計上されており、国保事業の安定的な運営に配慮している

人事案件 27件 ※敬称略

○弘前市農業委員会の委員の任命について（26名）

| | | | | | | | |
|------|------|------|------|-------|------|-------|-------|
| 佐藤剛郎 | 奥元勝義 | 棟方 健 | 成田忠光 | 木村芳文 | 三上悦治 | 大湯茂八郎 | 白濱不二男 |
| 岩谷裕子 | 成田繁則 | 須藤秀人 | 進藤 司 | 石岡千鶴子 | 小嶋勇成 | 佐藤耕一 | 三上幸雄 |
| 小田桐明 | 伊藤公正 | 前田優考 | 兜森弘義 | 平井秀樹 | 山内知人 | 小林政貴 | 町田高司 |
| 高橋貴志 | 藤田善明 | | | | | | |

○弘前市教育委員会の委員の任命について（1名）

日景弥生(新任)

請 願 1件

○弘前駅のコンテナ取扱継続に関する請願

…… 採択

※「補助金・助成金の交付は、市が行うことなく、国へ求めること。」という意見を付しました。

陳 情 2件

○陳情書（全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨を支持し、国に意見書を提出する事を求める）

○奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書 ※陳情書は議員に参考配付しました。

一 般 質 問

質問・答弁の要約を掲載いたします。
※敬称略。()は所属会派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



石岡 千鶴子
(無所属)

モデル地区・桜ヶ丘の雪対策について

問 対策と成果及び今後の課題について。

答 町会役員のべ46名の方々と6回にわたり意見交換を重ねてきた。寄せられた排雪要望は過去3年間の平均の約6割に減少した。今後もしっかり検証し、きめ細やかな雪対策をしていく。

ストーマ使用者の対応トイレについて

問 当市における公共施設の設置状況は。

答 平成31年1月末現在、7施設に13箇

所で、そのうち対応トイレを表示しているのは5施設6箇所となっている。市で発行しているマップやホームページに掲載し、情報発信について検討するとともに、今後、施設の拡充に向けて民間施設との連携について調査・研究していく。

岩木山登山道整備について

問 今後の弥生登山道の整備について。

答 市として整備に必要な杭等の資材を提供するなど関係団体と協力して進める。



石山 敬
(自民・公明・憲政)

安全安心な地域づくりについて

問 各学区の通学路における地域による見守りの取り組み状況について伺う。

答 見守り組織を必要とする小学校29校中24校で既に組織が設置されており、教育委員会では見守り活動に使用するベストや腕章を購入するなど、積極的に支援している。また、見守り活動の内容は学校により異なるが主に地域の方々や保護者により、学校付近の交差点を中心に見

守りが行われている。今後は、見守り組織が未設置の学校に対しても地域に応じた支援を検討していく。見守り活動の更なる活性化を目指し、児童生徒に対する安全指導のほか、通学路の危険箇所への対策も行いながら子供たちの安全安心な通学環境の確保に努めていく。

〈その他の質問項目〉

- 除雪支援 ○新規就農者支援
- 平成31年水田活用状況



小田 桐 慶二
(自民・公明・憲政)

日常生活用具給付事業の拡充について

問 人工鼻及び関連製品の追加について。

答 昨年7月、青森県喉頭摘出者福祉団体青森喉友会弘前支部弘鈴会から当市に対し、給付種目に「人工鼻」を追加するよう要望があり、津軽圏域8市町村で検討した結果、新たに種目に追加する意向を示しており、平成31年度に向けて実施要綱の一部改正の進めている。

平成31年ゴールデンウィーク10連休時の

保育所等の対応について

問 当市の対応について。

答 市内の保育所、認定こども園29施設は休日保育事業を実施する。病児病後児保育施設は休室となり、児童館や児童センターも日曜、祝日は休館となる。4月以降ニーズの把握など、やむを得ず利用せざるを得ない場合に適切に対応したい。

〈その他の質問項目〉

- 小中学校への防災専門要員の配置



一戸 兼一
(弘新会)

(仮称)弘前市芸術文化施設について

問 不明瞭な部分が多く、市民の理解を得るにはまだまだほど遠いと感じているところである。行政も受託事業者も整合性のとれた歩みをするとともに十分な説明責任を果たしてほしいと強く要望し、まずは、作品に係る購入費が3億円から2億円となった経緯について伺う。

答 平成29、30年度は作品収集の提案がなかった。31年度にコミッションワーク

の方法のみ約2億円で作品を収集する提案がなされ委託料に2億円計上した。

問 改修工事が約2か月遅れとのことだが、その経緯と今後の工程について伺う。

答 事前に調査は実施したものの約100年前の古い建造物のため想定していなかった地中工作物の撤去などにより、事業進捗に遅れが生じた。今後は開館に遅れが生じないよう工程の見直しに関して精査し、工事の進捗を図っていく。

委員会等活動報告

**ひろさき市議会だより
編集特別委員会**

1月28日(月) 市役所
①掲載内容について

3月8日(金) 市役所
①掲載内容について

議員全員協議会

2月14日(木) 市役所

①弘前市総合計画案について

②一部事務組合等の予算案について

- ・平成31年度津軽広域連合一般会計予算案
- ・平成31年度弘前地区環境整備事務組合会計予算案
- ・平成31年度弘前地区消防事務組合会計予算案
- ・平成31年度津軽広域水道企業団津軽事業部水道用水供給事業会計予算案



石田 久
(日本共産党)

消費税増税と増税に伴う経済対策

問 増税に伴い、市民生活と地域経済に影響を及ぼすと思うが、市の見解を問う。
答 国では家計の負担増加額を2人以上の1世帯当たり6万2千円、1人当たり2万7千円と試算している。市では家計への負担を抑えられるよう、また、消費行動の減退による商工業者等への影響が軽微となるよう、必要な取り組みを検討したい。景気が逆戻りしないよう、国が

継続して経済対策を実施してくれることを願い、今後の動向を注視していく。
問 市の財政との関係は。
答 平成29年度決算を基に税率改正後で試算すると歳入予算にかかる影響額は約51億7千万円、歳出予算にかかる影響額は約18億8千万円、差し引くと約32億9千万円のプラスになるものと見込んでいる。
 〈その他の質問項目〉○国民健康保険
 ○新中核病院と救急医療体制の現状



佐藤 哲
(弘新会)

教育問題について

問 市の奨学金制度について問う。
答 国や県による支援が受けられない階層の世帯で、保護者の収入が不安定であったり、想定外の支出が生じたりして高校へ進学することが経済的に困難な学生が修学の機会をあきらめないよう支援していきたい。また、他市町村で実施している給付型奨学金制度を参考とし、市の奨学金の方向性を研究していきたい。

問 遠距離通学の高校生に対応した通学費の助成について問う。
答 高校は郊外から市街地の学校へ、市街地から郊外の学校へ通学する生徒がおり通学費の負担も大きいと思うが、現在通学費に対する直接的な支援制度はない。より学習しやすい環境を整えるため、通学費の負担を軽減する制度を検討する必要がある。今後公共交通機関等と連携を図り、新たな制度の創設を研究していく。



尾崎 寿一
(自民・公明・憲政)

「空き家等対策計画」策定後の空き家対策について

問 事業の取り組みについて。
答 平成30年3月に、空き家の発生予防、利活用、適正管理、除却、跡地の利活用に総合的に取り組むため、「弘前市空き家等対策計画」を策定した。同年4月には、建築指導課の係を再編し、「空き家対策係」に7名の職員を配置して空き家対策のための組織を強化した。

今後は、周囲に悪影響を及ぼしている危険な空き家で、相続人や所有者が不明なものについては、「財産管理制度」を活用して、空き家を解消したい。市民の安全・安心を確保するため、不動産業界、司法書士会等の専門家のほか、町会と連携・協力して空き家対策に取り組む。
 〈その他の質問項目〉
 ○トップアスリート職員の辞職について
 ○小学生の英語教育の取り組みについて



松橋 武史
(弘新会)

観光行政について

問 藤田記念庭園の和館について問う。
答 壁の部分改修を3月下旬に終了予定。今後は基準マニュアルなどを作成し、貸し切りができるよう検討する。
問 菊と紅葉まつりの出店について問う。
答 弘前公園内の紅葉の見どころは植物園以外にもあるため、今後PR方法等を検討しながら出店の場所も協議していく。
問 市のグルメについて問う。

答 シードルと組み合わせた新しい食の提案として、ガレットのみならず様々な料理との組み合わせもPRしていく。また近年、グルメイベント全国大会へ出場したメニューはなくイベント参加もない。
子供の発達障がいについて
問 市の見解を問う。
答 小学校入学後の児童が安心して学べる教育環境を整えるため、保健・福祉・教育が連携して取り組んでいく。



野村 太郎
(自民・公明・憲政)

四大まつりの今後について

問 現状の課題と今後について問う。
答 入り込み客数が春夏に比べ秋冬は少なく、産業としては成熟しきっていない。通年観光化に向け伸びしろがあると考える。四大まつりの更なる充実に努めるとともに戦略的に新たな観光コンテンツを掘り起こし、これらと組み合わせることで宿泊、飲食、購買などにつなげ、消費額の向上に努めていきたい。

若者の健康について
問 20・30代健診の現状と分析結果は。
答 健診結果での有所見者は脂質異常が約5割、高血糖が約3割、メタボリックシンドロームの予備群と該当者が約3割と、男性は40歳到達前に生活習慣病のリスクが高い人が多い状態であると分析している。受診しやすい体制の整備や健診項目の充実を図りながら、若者の健康づくりを推進していく。



伏見 秀人
(弘新会)

災害時におけるペットの救護対策

問 災害時等の対応方針について伺う。
答 ペットとの同行避難を推進することは必要だと考えている。自治体等による飼い主への支援体制等の整備が重要であり、修正作業中の弘前市地域防災計画に対策や指定避難所等での受け入れに関する事項を記載予定。また、平時から行うべき対策や災害時の同行避難等について、飼い主等へ指導・普及啓発をしていく。

公共施設等における消防設備の点検整備

問 平成30年第4回定例会でも質問したが、その後の調査並びに対応策を伺う。
答 市保有の約500の公用・公共施設のうち66施設、117件の不備不良箇所を確認。是正措置に要する概算費用は約6千700万円。早期対応可能なものは既決予算内で対応、それ以外は平成31年度予算案に盛り込んだ。次年度以降の新たな指摘事項には当該年度で速やかに対応する。



越 明 男
(日本共産党)

地方創生事業について

問 国からの呼びかけの地方創生事業に市はどのように対応してきたのか。また、今後の取り組みは。
答 国は、地方創生を日本全体で推し進めるため、平成27年度から地方創生関係交付金の交付をスタートさせており、当市においても国の取り組みを追い風に、交付金を活用して先駆性のある新たな事業に取り組んできた。

平成31年度も交付金事業を新しい弘前市総合計画の計画事業に位置付け、しっかりと取り組んでいく。また、市民生活を第一に生活の充実を図ることが最も重要な人口減少対策と考え、子育て支援や健康づくり、雪対策など、あらゆる方面から対策を講じていく。

〈その他の質問項目〉

- トップアスリートの辞職について
- 弘前型スマートシティ構想について



蒔 苗 博 英
(自民・公明・憲政)

農業行政について

問 りんご黒星病の撲滅対策について。
答 放任樹の伐採、伐根、撤去を行う団体に対し交付金を交付する「りんご放任園緊急対策交付金事業」、耕種防除に要する人件費、機械借上料等に対し補助する「耕種防除対策事業」を実施する。

音楽室へ冷房設備を設置する。主な動力源として、電気とガスの比較検討を行う。

問 中学校専門教科外教師の現状と対策。

答 文科省は、平成30年10月に指針を示し、各教科の指導に必要な教員を計画的に採用し、適正に配置することを求めた。

幼児教育無償化について

問 市の独自性について。
答 市独自の保育料軽減を実施し、対象とならない世帯の負担軽減に取り組む。

教育行政について

問 小中学校のエアコン設置の考え方。
答 市立小中学校すべての普通教室及び

A I 時代に向けた教育について

問 プログラミング教育への取り組みは。
答 プログラミング教育は、「プログラミング的思考」と呼ばれる論理的に考える力など、A I 時代を生きる子供たちに必要な力を育むものである。教育委員会としては、新たな学力観に基づいた教育環境の充実に努めることが、これからの子供たちの育成につながるものと考えている。



今 泉 昌 一
(無所属クラブ)

市民中央広場の整備計画について

問 旧市立図書館移転中止後の方針は。
答 芝生広場をメインにした市民に親しまれる広場と屋外イベントに対応できる賑わいあふれる豊かな広場の趣の異なる2つの広場にゾーニングをしている。今後、多くの市民や民間事業者の方々話し合いの機会を設け、永く市民に愛され、利用される市民中央広場となるよう努めていきたいと考えている。

平成31年第1回定例会日程 (29日間) ○傍聴者の数：60人

| | | | |
|------------------|------------------------|-------------------------|---------------------|
| 2月22日(金) 本会議 | 開会、会期の決定、提案理由の説明 | 3月13日(水)～3月15日(金) 常任委員会 | 予算決算 |
| 2月23日(土)～3月4日(月) | 議案熟考 | 3月18日(月) 常任委員会 | 予算決算 |
| 3月5日(火)～3月7日(木) | | 3月19日(火)～3月21日(木) | 議事整理 |
| 本会議 | 一般質問 | 3月22日(金) 本会議 | 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会 |
| 3月8日(金) 本会議 | 一般質問、総合計画特別委員会の設置、議案付託 | | |
| | 特別委員会 | | |
| 3月11日(月) 常任委員会 | ひろさき市議会だより編集 | | |
| | 建設、総務、厚生、経済文教 | | |
| 3月12日(火) 特別委員会 | 総合計画 | | |

平成30年は延べ**305**人が傍聴しました。日程をご確認の上、お気軽にお越しください。





千葉 浩規
(日本共産党)

市立小中学校の学校給食について

問 学校給食の高い教育効果、市民の声を踏まえて、計画されている消費税10%へのアップや諸物価の値上げ等によって懸念される学校給食の食材費の増に対しては、保護者に転嫁することなく、市の一般財源からの補填で対応すべきと考えるが、市立小中学校の学校給食費の今後の対応について答えよ。

答 現行の学校給食費での対応は限界。

そのため、本年10月1日から1食当たり20円の値上げをし、すでに1食当たり260円の常盤野小学校は据え置き、小学校は1食当たり240円から260円に、中学校は280円から300円にさせていただきたいと考えている。

〈その他の質問項目〉

○市立小中学校のインフルエンザ予防の取り組み ○教職員の働き方改革 ○日米FTA等 ○「米政策の見直し」



木村 隆洋
(自民・公明・憲政)

子供たちのスポーツ環境について

問 スポーツ少年団の現状について。

答 平成30年度の当市のスポーツ少年団は、66団体で1,337人が登録している。平成28年度に、市内スポーツ少年団の指導者、小学校の教員、小学4年生から6年生の保護者にアンケート調査を実施したところ、児童数減少により活動種目が少ない、活動場所が遠い、送迎や練習の見守りが負担等の課題があった。

市では、子供たちがスポーツを気軽にできるように、平成30年度から小学校での「放課後スポーツ教室」を実施。また、部活動に加え、スポーツ少年団も含めたスポーツ活動全般を対象とした新たな指針の策定に向け教育委員会と協議し、子供たちのスポーツ環境の充実に向けて各種関係団体等と連携を図っていく。

〈その他の質問項目〉

○都市公園のあり方 ○学校図書館



加藤 とし子
(弘前市民クラブ)

成人式について

問 成年年齢が18歳に引き下げ後、成人式はどうなるのか。課題や問題点は。

答 仮に、18歳対象とし開催した場合、大学受験と重なり、参加者が激減するとともに経済的影響や会場の確保等の問題が生じると考えている。市としては、市民からの意見を伺った上で成人式のあり方、対象年齢、開催時期等を決定したい。
100歳顕彰について

問 物品よりも金券や商品券支給を問う。

答 近隣市町村での記念品の状況は、花束や時計等の物品、現金や商品券等の例があるほか、実施していない自治体もある。実際に現金及び商品券支給の自治体があることも参考にして研究していく。

〈その他の質問項目〉

○女性農業者の活躍 ○成年後見制度推進 ○学校給食 ○部活動指導員の配置 ○災害防災対策 ○今冬の除雪 ○ごみの減量化・資源化 ○児童虐待

ひろさき市議会だより第55号掲載内容の訂正について

市議会だより平成31年3月発行(第55号)掲載の石田久議員の一般質問中、保育料無償化についての答弁で「平成31月」とあるのは「平成31年(2019年)」の誤りでした。お詫びして訂正します。

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。
請願は、○は採択、●は不採択。

欠は欠席。一は採決に加わらなかったもの。
議長(下山文雄)は採決に加わっていません。

| 議案等名 | 採決結果 | 石山敬 | 木村隆洋 | 千葉浩規 | 野村太郎 | 外崎勝康 | 尾崎寿一 | 蒔苗博英 | 松橋武史 | 今泉昌一 | 小田桐慶二 | 伏見秀人 | 鶴ヶ谷慶市 | 石岡千鶴子 |
|-----------------------------------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|-------|
| 平成31年度弘前市一般会計予算 | 可決 | ○ | 欠 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成31年度弘前市国民健康保険特別会計予算 | 可決 | ○ | 欠 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成31年度弘前市介護保険特別会計予算 | 可決 | ○ | 欠 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例案 | 可決 | ○ | 欠 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 弘前市教育センター条例等の一部を改正する条例案 | 可決 | ○ | 欠 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 弘前駅のコンテナ取扱継続に関する請願 | 採択 | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ● |



外崎 勝康
(自民・公明・憲政)

水道事業について

問 基盤強化への将来的な展望は。
答 水道事業は、最も重要なライフラインであり、今後も市民や議会の協力を得て、適切に事業を推進していく。

教育行政について

問 ハラスメントに対する問題解決は。
答 県教育委員会と連絡を密にとり、迅速に対応し、重要なものは市長に報告。
問 インターネット利用に関する対策は。

答 平成31年度は各家庭のルールを回収・集計し、家庭との連携を推進する。
問 部活動による中学校の学校変更は。
答 文部科学省では地域の実情等に応じ適切に判断すべきとし、県内他市では、7市が部活動による学区外を認めている。
問 クーラーの設置計画は。
答 市立小中学校の全ての普通教室及び音楽室への冷房設備の設置は、11月頃に入札し、翌年3月までに発注したい。



栗形 昭一
(無所属クラブ)

人口減少社会の課題と市民生活を第一に、の櫻田市長の市政運営について

問 公約の平成31年度予算への反映は。
答 「くらし」では、農作業省力化・効率化緊急対策事業を継続し、「いのち」では新中核病院の整備に係る協議を進め、介護・福祉施策の充実を図り、「ひと」では、ひろさき未来創生塾を創設するほか、学校トイレの洋式化を進める。人口減少が進む中で地域を維持・成長させて

いくためには、市民の声をしっかりと聴き、市民目線、市民感覚で山積する課題に真摯に向き合い弘前づくりに邁進する。
市道山越夏川線（相馬地区）について
問 市の見解について。
答 山越夏川線の残る約2.4キロメートルの拡幅整備については、2020年度完成の堰根下線整備終了後に実施したい。
 〈その他の質問項目〉
 ○市の機構改革について



工藤 光志
(自民・公明・憲政)

新中核病院と開設後の市立病院について

問 新中核病院の進捗状況は。
答 昨年11月に国立病院機構弘前病院で新中核病院整備工の基本・実施設計、工事監理業務の請負業者を決定。2022年早期の運営開始を目指し協議を進める。
問 夜間救急診療所について問う。
答 建物の老朽化や待合スペースの不足等の問題があり移転整備を検討している。
問 救急搬送経路確保の協議を問う。

答 来院者が安全で円滑に通院できるよう交通基本計画を策定中。事業完了までに期間を要する交差点改良や道路整備は管理者である青森県等との協議を進め、短い期間で整備効果が見込まれる新たな出入り口の設置や部分的な改良を併せて検討し、段階的な整備も協議していく。
問 市立病院の有効活用について問う。
答 今後具体的な作業内容やスケジュール等を庁内で協議し検討していく。

平成31年第1回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決、同意となりました。

市長提出議案：58件 予算関係：17件、条例関係：11件、総合計画1件、その他：29件

※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

| 加藤とし子 | 鳴海 毅 | 一戸 兼一 | 小山内 司 | 石田 久 | 三上 秋雄 | 佐藤 哲 | 越 明男 | 工藤 光志 | 清野 一榮 | 田中 元 | 栗形 昭一 | 宮本 隆志 | 高谷 友視 | 下山 文雄 |
|-------|------|-------|-------|------|-------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ● | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ |

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会（本会議、委員会など）は原則、どなたでも傍聴できます。

市役所前川本館4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

定例会の一般質問等のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。
 FMアップルウェーブ（周波数78.8メガヘルツ）で、一般質問等の様子を当日午後8時から放送します。※緊急時、災害時には変更される場合も有り

弘前市総合計画基本構想案可決までの流れ

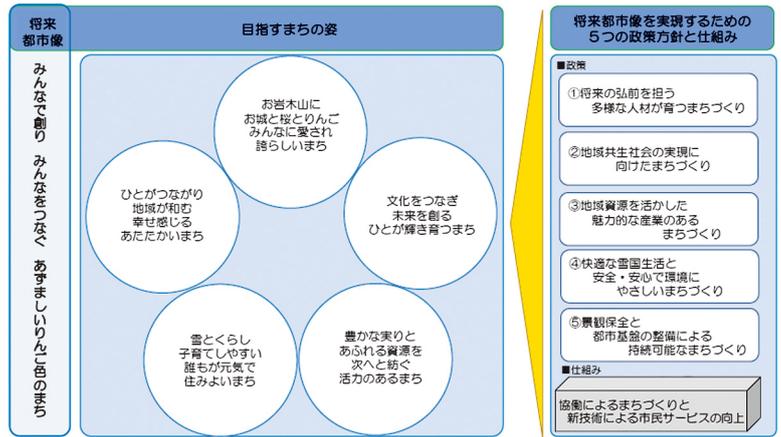
基本構想は、将来都市像を定め長期的な展望のもと総合的かつ普遍的な市の方向性や政策の方針等を示すものです。

平成30年

- 12月21日 議員全員協議会で素案が説明される
- 12月21日～平成31年1月21日 市がパブリックコメント募集 議員からの提案も併せて受け付ける

平成31年

- 2月14日 議員全員協議会で成案が説明される
- 2月22日 平成31年第1回定例会初日に基本構想案が上程される
- 3月12日 総合計画特別委員会で審査
- 3月22日 本会議で可決



【将来都市像の実現に向けたイメージ】

【計画構成のイメージ】



会派一般行政視察

自民・公明・憲政

1月21日(月)～23日(水)

- ① 宮崎県都城市
 - 六次産業化について
- ② 鹿児島県霧島市
 - 地域包括ケアについて



霧島市役所にて

表紙の写真大募集!!

- ◎ **テーマ** 弘前市内で撮影された写真(風景・まつり・イベントなど)
- ◎ **規格** デジタル写真データ (JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ)
- ◎ **応募資格** 弘前市に在住・在勤・在学の方
- ◎ **応募方法** 写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。
- ◎ **締め切り** 第58号(令和元年9月発行)の締め切りは令和元年7月10日(水)です。
- ◎ **応募上の注意** 応募写真に個人を特定できるような人物(第三者)が写っているとき、または、撮影した対象物が個人の所有物である場合は、応募者の責任で人物(被写体)、または、所有者の承諾を得てください。(本市議会では第三者からの著作権侵害、肖像権侵害等の請求を一切受け付けません。)

【詳しくはホームページ、または議会事務局へお問い合わせを。】

編集後記



「ひろさき市議会だより」は第41号からは現在の委員で編集を続けてまいりました(石岡委員は第50号から)。表紙の写真を一般公募したり、ご意見・ご感想を募集したり、読者の皆さんと一緒に創るスペースを設けるよう取り組みました。

この委員での編集はこの号が最後となります。長い間ご愛読ありがとうございます。引き続き、ひろさき市議会だよりをよろしく願っています。

《ひろさき市議会だより編集特別委員会》

委員長 加藤とし子 副委員長 野村太郎

委員 木村隆洋 千葉浩規 今泉昌一 伏見秀人 石岡千鶴子

「ひろさき市議会だより」について、ご意見・ご感想などがありましたら、今後の参考にさせていただきますのでTEL・ファクス・メールなどお気軽にご連絡ください。

☎ 35-1121 ファクス 35-3005 Eメール gikai@city.hirosaki.lg.jp

弘前市議会ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継、会議録検索システム、議会の日程など、市議会の情報はこちらでご覧いただけます。

弘前市議会 インターネット中継

検索

弘前市議会 会議録

検索



ひろさき市議会だよりは環境にやさしいインキを使用しています。